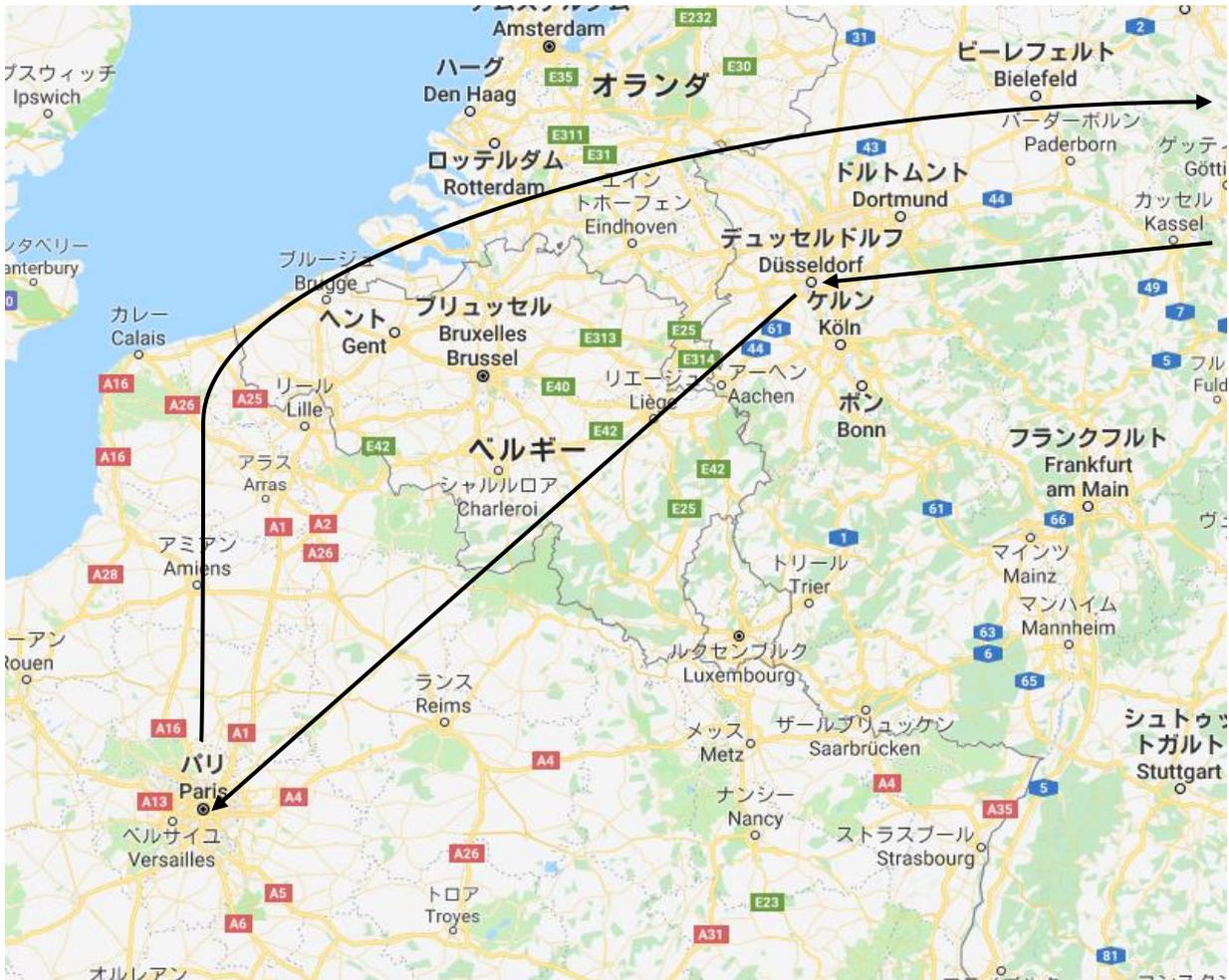


富山経済同友会
第9回（令和元年度）海外教育事情視察
募集要項

海外視察先：ドイツ連邦共和国、フランス共和国

視察期間：令和元年9月15日（日）～9月23日（月） <9日間>



富山経済同友会では、教員の皆さんを対象に、海外で先進的に取り組まれる教育現場や教員養成の実情などを視察し、その経験を帰国後の学校現場で役立てていただくことを目的に、平成20年から「海外教育事情視察」を実施しております。

視察には、当会メンバーも参加し、教員の皆さんとの交流を通じて、県民みんなで育てる学校教育の推進に貢献したいと考えています。

富山県の教育を担う、高い志を持った多くの教員の皆さんのご参加をお待ちしております。

主催：富山経済同友会

後援：富山県教育委員会

富山経済同友会 第9回（令和元年度）海外教育事情視察 実 施 要 項

1 訪問国 ドイツ連邦共和国、フランス共和国

2 視察期間 令和元年9月15日（日）～9月23日（月）までの9日間

3 視察目的（テーマ）

- (1) 富山県の現役教員がドイツ連邦共和国及びフランス共和国における教育、芸術、歴史・文化や社会事情などを視察することにより、教員としての視野を広げ今後の教育実践に役立てもらうとともに、人間力・教育力を向上させ、富山県教育をリードする中核的な教員となるよう育成を図る。
- (2) 企業経営者である当会会員も視察に参加することにより、教員と問題意識を共有し、経済界と学校教育との交流や連携を図る。

4 視察日程

別紙1のとおり

（視察等の日程や交通機関、発着時刻は変更になる可能性があります。）

5 募集の対象者及び人数

富山県内の公立学校教員 8名程度

※ 富山経済同友会の会員と合同で視察します。

6 費用

別 途

7 申込、選考等

- ・ 所定の参加申込書（別紙2）に必要事項をご記入のうえ、富山経済同友会事務局宛に郵送ください。なお、申込用紙は、富山経済同友会ホームページからダウンロードできます。
申込締切 … 令和元年5月22日（水）〈厳守〉
- ・ 提出された参加申込書に基づき、今回の視察研修にふさわしい方を書類選考いたします。選考結果は、**6月中旬**に本人あて通知いたします。
なお、書類選考の結果、募集人員に満たない場合があります。
- ・ 参加決定者には、スケジュールの詳細を送付するほか、説明会を開催いたします。

【申込書送付及び問合せ先】

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 インテックビル4階
富山経済同友会 事務局 海外研修担当 行
TEL 076-444-0660
FAX 076-444-0661

第9回 海外教育事情視察 日程表 (案)

日次	月日 (曜)	地 名	現地時間	交通機関	スケジュール	【宿泊地】	食 事
1	9/15 (日)	富山空港発 羽田空港着 羽田空港発 成田着	09:35 10:45 12:00 13:30	NH316 リムジンバス	 成田着後、結団式を実施	【成田泊】	昼：各自 夕：○
2	9/16 (月)	成田空港発 デュッセルドルフ着	08:10 10:50 15:50	シャトルバス NH209	シャトルバスにて成田空港へ移動 空路、デュッセルドルフへ	【デュッセルドルフ泊】	朝：○ 昼：機内 夕：機内
3	9/17 (火)	デュッセルドルフ	終日	専用車	学校視察	【デュッセルドルフ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
4	9/18 (水)	デュッセルドルフ	終日	専用車	学校視察、市内視察	【デュッセルドルフ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
5	9/19 (木)	デュッセルドルフ デュッセルドルフ発 パリ着	午前 午後	列車	現地経済団体訪問 列車にてパリへ移動	【パリ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
6	9/20 (金)	パ リ	終日	専用車	学校視察、市内視察	【パリ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
7	9/21 (土)	パ リ	終日	専用車	市内視察	【パリ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
8	9/22 (日)	パ リ 発 デュッセルドルフ着 デュッセルドルフ発	午前 16:40 17:50 20:00	専用車 EW9405 NH210	市内視察 空路、デュッセルドルフへ 乗継 空路、成田へ	【機内泊】	朝：○ 昼：○ 夕：機内食
9	9/23 (月)	成田空港着 成田空港発 羽田空港発 富山空港着	15:40 16:40 18:40 19:55 20:45	専用車 NH321	着後、入国審査 羽田空港へ移動 空路、富山へ移動 到着後解散		朝：－ 昼：機内食

ご注意：発着時間、交通機関等は変更になる場合がございます。なお、視察地は例示です。

訪問国の教育事情 (外務省ホームページ「諸外国・地域の学校情報」より)

ドイツ連邦共和国	
●現地の教育の概要と特色	
学校制度	6・4 制
義務教育期間	6～16 歳(1 学年～10 学年)※一部 5 歳児を含む
学校年度	8 月 1 日～7 月 31 日
学期制	【2 学期制】
就学年齢基準日	9 月 30 日までに満 6 歳になる者は、その年の 8 月 1 日に義務教育の 1 学年に入学することとなる。 保護者の要請により、10 月 1 日から翌年 3 月 31 日までに満 6 歳になる者も、翌 8 月 1 日に入学可能(但し、言語訓練を必要とする者は除く)。
教育概要・特色	右を利用しない場合は免除され、実質の学費は 113 ユーロ。) ベルリンでは、Grundschule(基礎学校)修了後、ギムナジウム(Gymnasium)又は総合制学校(Integrierte Sekundarschule)に進学することができる。 Sonderschule = Schulen mit sonderp dagogischem F rderschwerpunkt (特別支援教育学校) 教育の種別に応じて、進学できる学校はギムナジウム(Gymnasium)、総合制学校(Integrierte Sekundarschule)である。 https://www.berlin.de/sen/bildung/schule/bildungswege/foerderschule/ http://gesetze.berlin.de/jportal/?quelle=jlink&query=SondP%C3%A4dV+BE&psml=bsbeprod.psml&max=true&aiz=true
●現地の学校段階別教育の概況	
1. 就学前教育	
2015 年末の統計によると、6 歳以下の 67.0%(2 歳以下の 26.7%、2 歳から 6 歳までの 88.9%)の子供が託児所(保育園・幼稚園)に通っている。	
2. 義務教育	
ベルリンでは通常、基礎学校(Grundschule)6 年及びギムナジウム(Gymnasium)又は総合制学校(Integrierte Sekundarschule)4 年の計 10 年が義務教育である(詳細は次項参照)。	
義務教育の学校段階種類および就学状況	<ベルリンの例> 【基礎段階】 基礎学校(Grundschule): 6 歳～12 歳(1 年生～6 年生) ※一部 5 歳児を含む 【第二次段階】 総合制学校(Integrierte Sekundarschule): 12～16 歳 (7 年生～10 年生) ギムナジウム(Gymnasium): 12 歳～16 歳(7 年生～10 年生) (注)ただし、職業専門学校(Berufsfachschule)、職業学校(Berufsschule)等へ進む場合、職業教育資格は、9 年生終了時とされている。 https://www.berlin.de/sen/bildung/schule/bildungswege/
カリキュラム・教授言語	ベルリン市教育庁の定める教育課程・週当たり授業数に基づきカリキュラムが編成される。

	宗教観・世界観に関する授業については出欠席を選択できる。 教授言語はドイツ語。基礎学校 3 年生から英語教育がなされている。
義務教育段階の学費	【授業料】無料 【その他の費用】教材費(最大 100 ユーロ/年)等
スクール インフォメーション	学校で昼食をとることも可能(基礎学校 37 ユーロ/月:7 年生以上は 56 ユーロ/月)。
3. 義務教育以降	
学校段階・種類	大学、専門学校等
進学状況	大学進学をする者は、ギムナジウム(Gymnasium)又は総合制学校(Integrierte Sekundarschule)の上級段階を卒業し、Abitur(アビトゥア:大学入学資格)試験に合格する必要がある。

フランス共和国	
●現地の教育の概要と特色	
学校制度	5・4・3・3 制 ※大学学部は 3 年制であるが、他の高等教育機関の場合は 3 年とは限らない。
義務教育期間	6 歳～16 歳(小学校 1 年目～高校 1 年目)
学校年度	9 月初頭～6 月末あるいは 7 月初頭(年度により異なる)
学期制	【3 学期制】 ※地域及び年度によって異なるものの、概ね下記の日程 1 学期: 9 月 1 日～11 月 30 日 2 学期: 12 月 1 日～ 2 月 28 日 3 学期: 3 月 1 日～ 6 月 30 日
就学年齢基準日	その年の 12 月 31 日までに満 6 歳になる者は、その年の 9 月 1 日に義務教育の第 1 学年に入学する。
教育概要・特色	フランスには、日本の文部科学省に相当する機関として、国民教育省が設置されている。フランス全土は、その国民教育省を頂点に 30 の学区に分割されており、それぞれの学区には学区長(レクトゥール)が配置され、同学区長が当該学区の小・中・高・大学を管轄している。 教育システムは、初等教育として小学校、中等教育として中学校、高等学校(専門学校・技術学校を含む)、高等教育として大学、グランゼコール、高等専門学校などがあり、義務教育は 6 歳～16 歳、学年制度は小・中・高で 5・4・3 制となる。
●現地の学校段階別教育の概況	
1. 就学前教育	
エコール・マテルネルと呼ばれる機関があり、義務化はされていないが、9 割以上の幼児が 3 年または 4 年の幼稚園教育を受けている。費用は、公立の場合は無料。	
2. 義務教育	
小学校は 5 年制で、エコール・プリメールと呼ばれる。6 歳の CP(準備科)に始まり、CE1(基礎 1 年)、CE2(基礎 2 年)、CM1(中級 1 年)、CM2(中級 2 年)と進むが、各自の進歩の度合いによって飛び級や落第もあり得る。 1 日の授業時間は 6～7 時間(1 週あたり 24 時間程度)と長いが、日曜日以外に毎週水曜日と土曜日が休日になる。 なお、2013 年 9 月からは、水曜日が半日授業日となった(自治体によっては 2014 年 9 月から)。小学校卒業後は、中等教育の前期課程コレッジ(中学校、4 年制)に入る。 コレッジでは最初の 1 年を第 6 学年と称し、進級するごとに数字が減って、第 3 学年で終了となる。	
義務教育の学校段階	エコール・プリメール: 6 歳～10 歳、CP・CE1・CE2・CM1・CM2、就学率 100%
種類および就学状況	コレッジ: 11 歳～15 歳、6e・5e・4e・3e、就学率 100% リセ: 16 歳～18 歳、2e・1re・Terminale ※1 年目の 2e までが義務教育(飛び級や落第がない場合)
カリキュラム・教授言語	教授言語はフランス語。
義務教育段階の学費	【授業料】 無償

スクールインフォメーション	
3. 義務教育以降	
学校段階・種類	<p>前期中等教育を終了しコレッジを卒業した生徒は、希望によってリセと呼ばれる公立の学校(高校)で引き続き無償の教育を受けることができる(中等教育後期課程)。</p> <p>リセには進学を目的としたものと、職業的専門知識を習得することを目的としたものがあり、第2学年、第1学年、テルミナルという順で進級する。大学などの高等教育機関に進むには、高校卒業資格でもあるバカロレア(Baccalaureate)を受験し、合格することが条件となる。</p>
進学状況	